

## 6. 現場写真

### (1) ニカラグア

## 中米「ハリケーン復興・防災対策」

### プロジェクト形成調査

#### 現場写真

#### ニカラグア

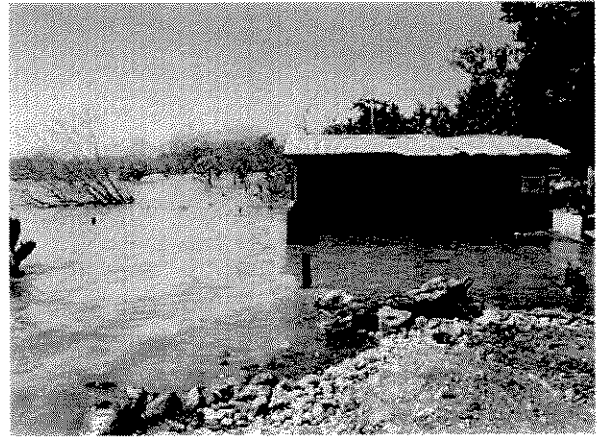




農牧林野省は、雨季には水の流れ道になるかれ川の両脇に植林することによって、河道の安定を図ろうとしている。(ニカラグア)



San Cristbal火山(左)とCasita火山(右)。この付近が、ハリケーン・ミッチの時にCasita火山からの土石流によって集落が壊滅的被害を被った場所。(ニカラグア)



マナグア湖北西岸に面するSan Francisco Libreでは、湖の水位上昇(約3m)によって多くの住宅が浸水している。ハリケーン・ミッチから1年経った現在、水位はハリケーン直後よりもむしろ高い。今にも浸水の危機に瀕した住宅が見られる。(ニカラグア)

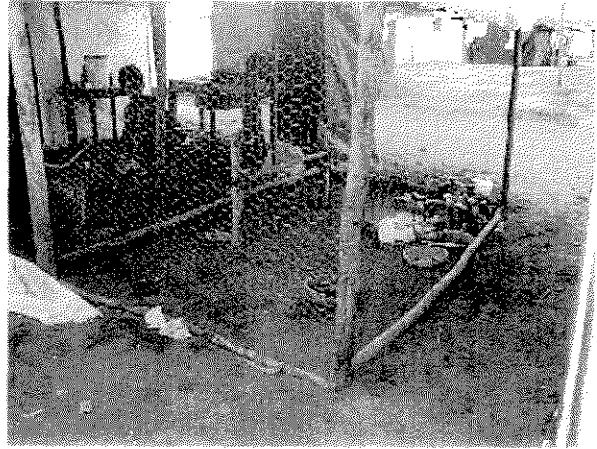


マナグア湖の水は、湖の南西部から南西方向に向かって流れるTipitapa川を通過してニカラグア湖に注ぐ。現在は、マナグア湖の水位上昇の影響から、同川を大量の水が流れ、河岸の土地に広く氾濫している。浸水の被災者の多くは、マナグア市役所がUNDPや日本の資金を使って実施しているNueva Vidaプロジェクトによって移転が進められている。(ニカラグア)





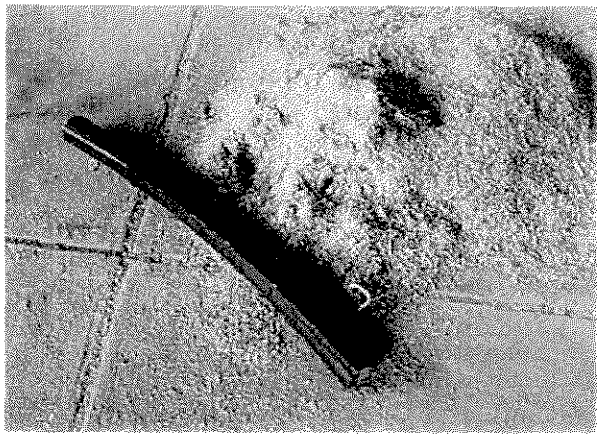
Ciudad DarioでUNDP資金を使ってNGOの協力によって行われているハリケーン・ミッチ被災者の再定住プロジェクト。材料は無償で提供され、受益者は労働力を提供する。(ニカラグア)



Casita火山の土石流災害によって被災したPosoltegaの人々の再定住プロジェクト。NGOの協力によって小規模な養鶏を始めた世帯もある。(ニカラグア)



Ciudad DalioではNGOによってユニークな活動が行われている。もみ殻を加工しての燃料用のブリケットづくりである。米の収穫後不要になったもみ殻を農家から集め、機械で加工することによって太さ7cm程の燃料用のブリケットが出来る。将来薪の代替品として広く使用されるようになれば、森林保全の一助となるかも知れない。(ニカラグア)





(2) エル・サルヴァドル

**中米「ハリケーン復興・防災対策」**

**プロジェクト形成調査**

**現場写真**

**エル・サルヴァドル**



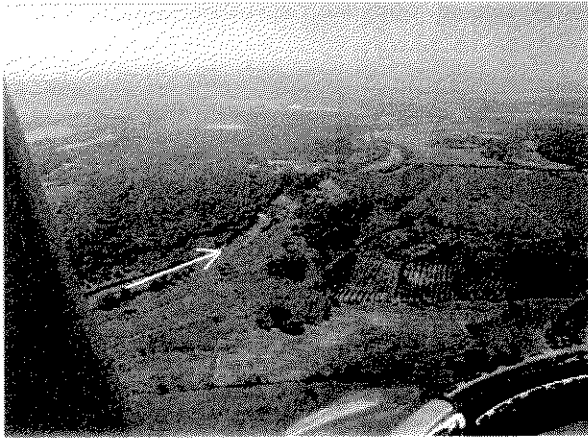




1999年12月4日サン・サルヴァドルから現地調査へ出発。



Jiboa川中流部。



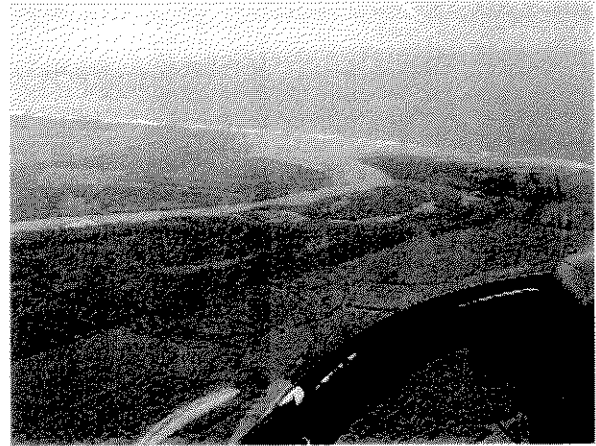
Jiboa川中流部。



Jiboa川中流部。



Jiboa川下流部。



Jiboa川の下流部分。





Jiboa川とLempa川の間の沿岸部。マングローブが密生している。



Lempa川河口。河口が堆砂のため閉塞している。



Lempa川下流部。



Lempa川下流部。主な土地利用は、トウモロコシの栽培や牧草地など。



Lempa川とGrande de San Miguel川の間の沿岸の湿地帯。エビの養殖池が見える。

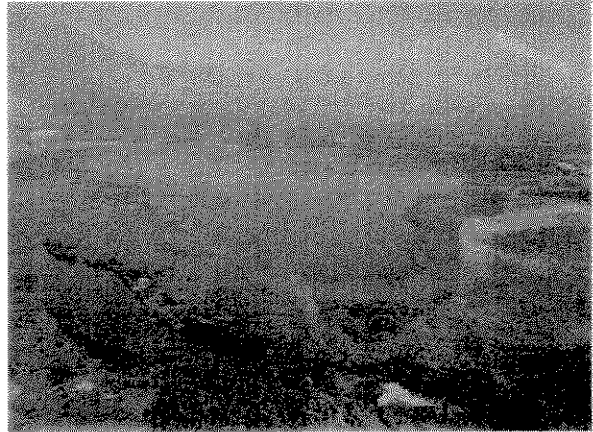


Grande de San Miguel川下流部。

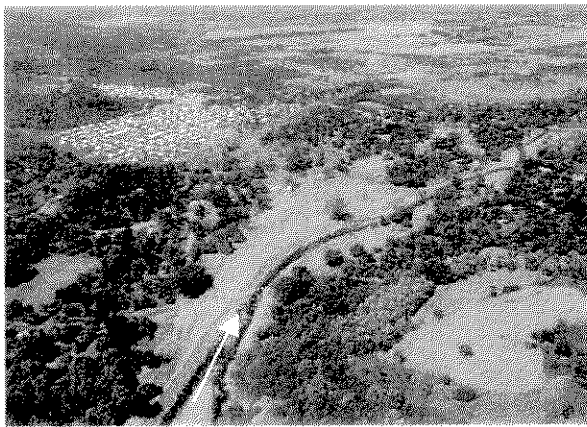




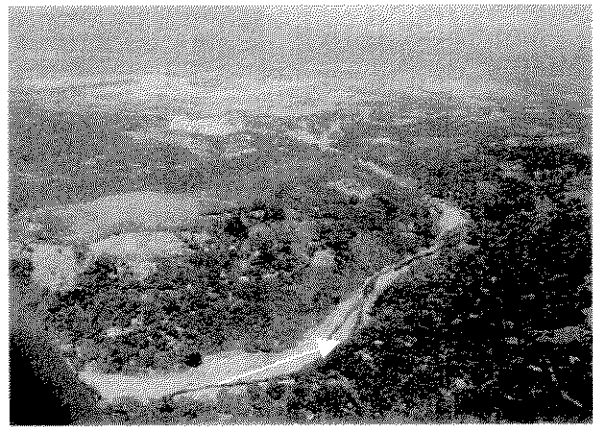
Grande de San Miguel川下流部。



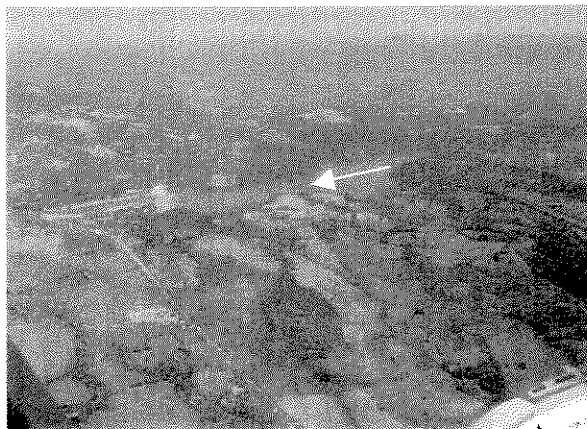
Grande de San Miguel川下流部。



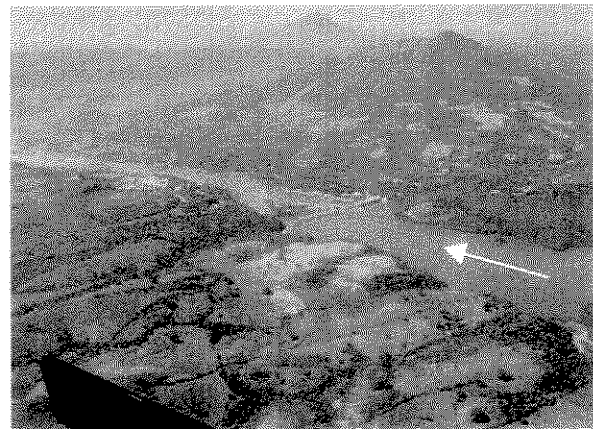
Grande de San Miguelの支川  
Chilangueraの土石流災害現場。少し離れた小高いところに住宅省によって被災者の再定住のための住宅が約250戸建てられている。



Chilangueraの土石流災害現場の上流側。  
山地の植生がまばらである。



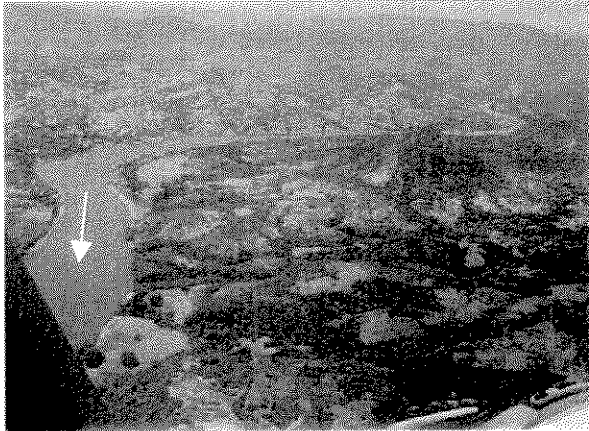
Lempa川中下流部のEmbalse 15 de Setiembre  
ダム。



Lempa川中下流部のEmbalse 15 de Setiembre  
ダム。



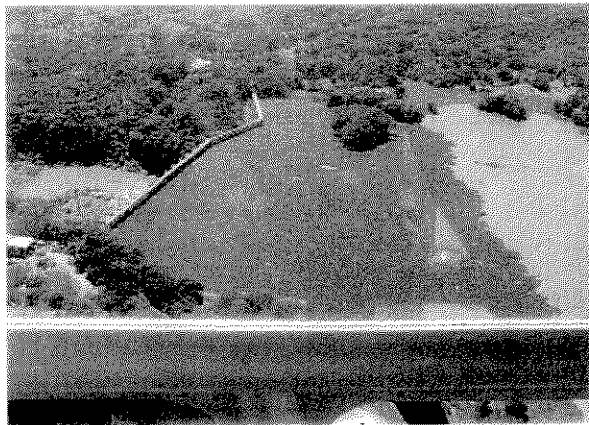




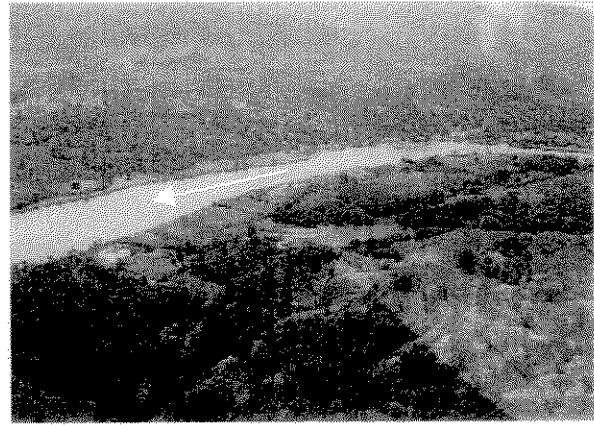
Lempa川中下流部のEmbalse 15 de Setiembreダムから上流側。植生がまばらである。



Lempa川中流部のEmbalse 5 de Noviembreダム。



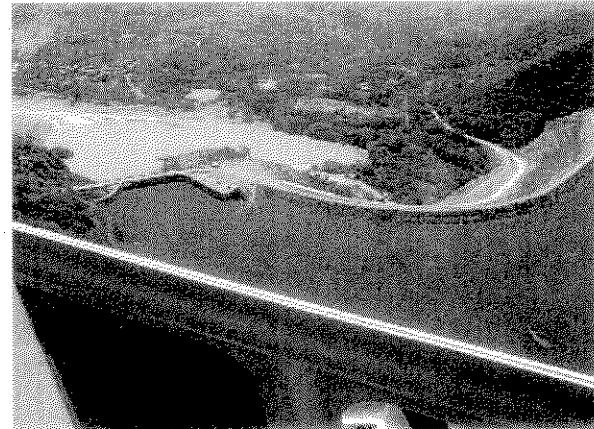
Lempa川中流部のEmbalse 5 de Noviembreダム。アオコの発生が確認できる。



Lempa川中流部のEmbalse 5 de Noviembreダムから上流側。



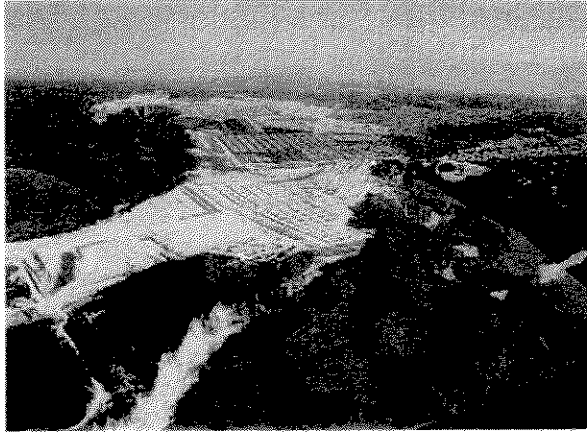
Lempa川中流部のEmbalse Cerron Grandeダム。アオコが多数発生している。



Lempa川中流部のEmbalse Cerron Grandeダム。



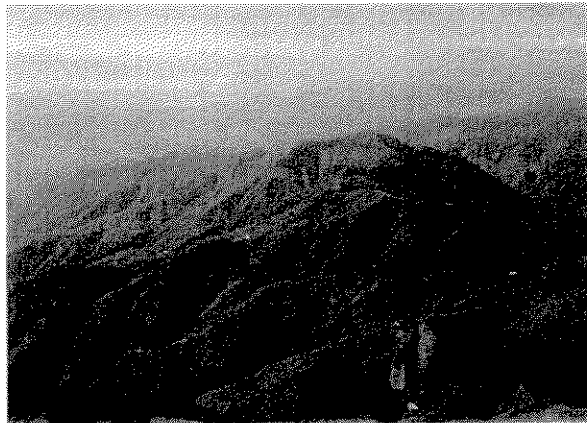




住宅開発現場。傾斜地に位置しており、十分に安全な場所かは疑問。



Montecristo国立公園の溪谷の土砂崩れ現場。



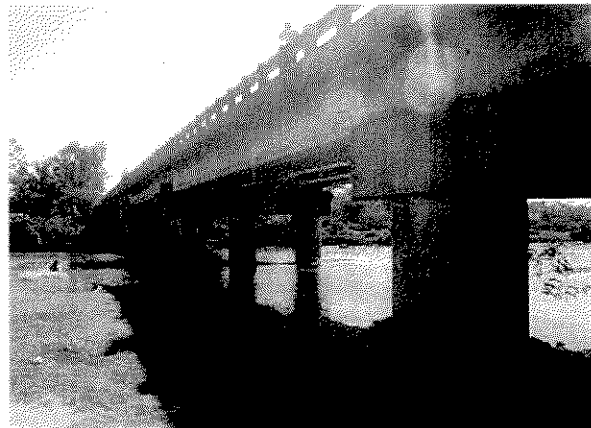
Montecristo国立公園。低地と違い、森林が守られている。



Paz川下流域の左岸側に一部堤防が築かれているが、十分な水理工学的な検討に基づくものではない。右岸側はグアテマラ国。



Jiboa川高水敷に、砂利等の採取禁止の看板がある。



Jiboa川を渡る橋。老朽化しており、改修が必要。

